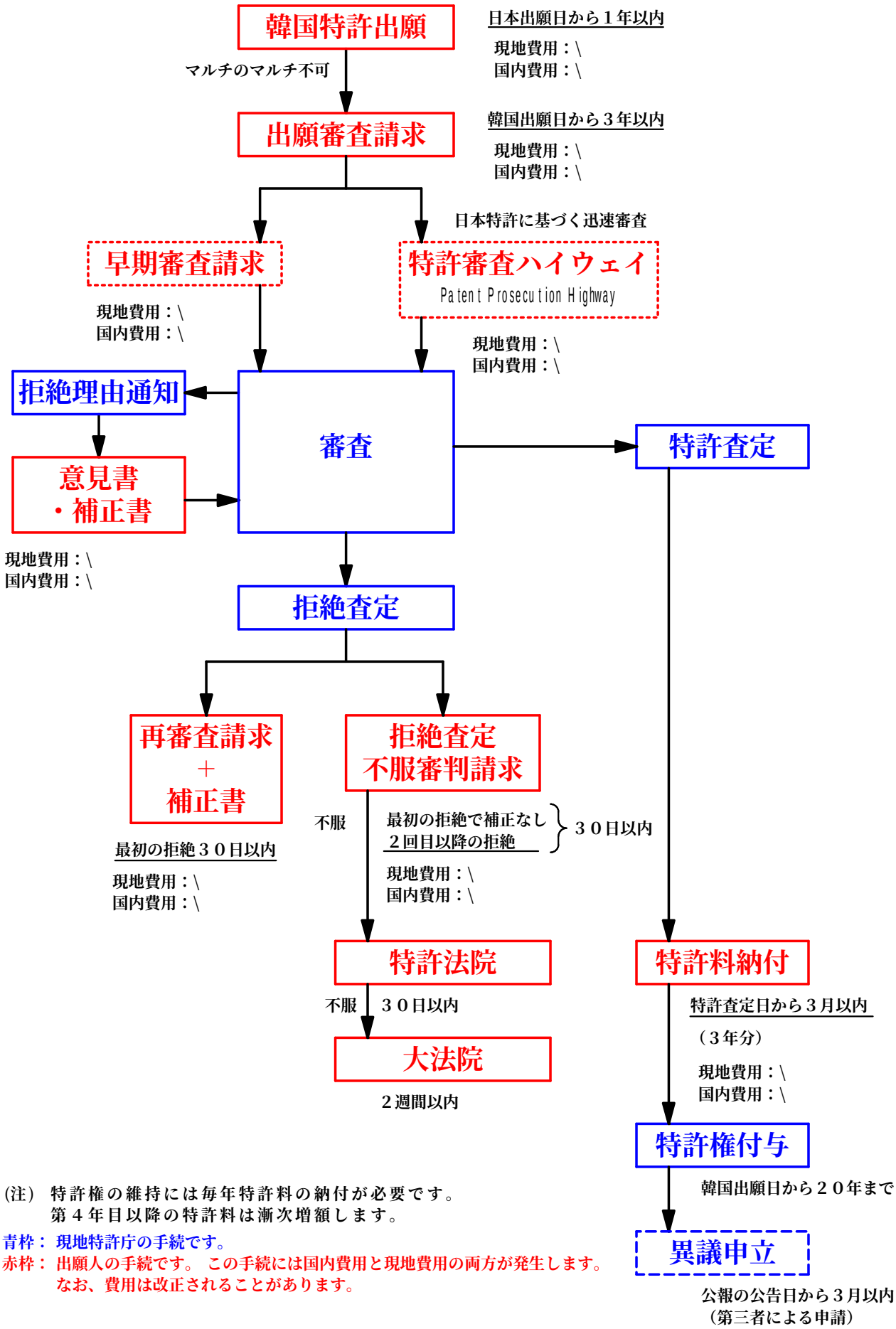
韓国特許手続

平成２９（２０１７）年４月１日現在



(注)　特許権の維持には毎年特許料の納付が必要です。
　　第４年目以降の特許料は漸次増額します。

青枠：　現地特許庁の手続です。

赤枠：　出願人の手続です。　この手続には国内費用と現地費用の両方が発生します。
　　なお、費用は改正されることがあります。